

---

## 「多項目自動血球計数装置と有形成分自動分析装置から得られる情報と感染症病態の比較検討」に関するお知らせ

---

このたび、当院で検査を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、【総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、検査結果やカルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2018年4月1日～2024年11月30日の期間に【総合医療センター】を受診し、MRSA敗血症、等の感染症と診断され、検査を実施した患者さんを対象といたします。

#### 2. 研究の目的

尿検査、血液検査を実施すると、保険請求に見合った内容で臨床にデータを提供しています。そのデータは実際測定している内容の一部であり、検査装置内に蓄積されているデータが多くあります。本研究では研究項目を含めたデータを臨床疾患や病態ごとに突合し網羅的に解析することで、感染症（MRSA 菌血症 SARS-Cov2 感染症 尿路感染症）の病態と比較検討して新たな知見を見出し今後の研究や臨床検査に役立てることを目的としています。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2025年9月30日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

病院長の許可後～2025年9月30日まで、解析等を行います。いつでも研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

当院検査部に血液検査（血算・白血球分画）尿検査（尿定性・沈査）を実施した検査結果及び測定機内データ、電子カルテ中に記載された事項（病名・処方・注射等）を解析データとします。

この研究で得られた患者さんの情報は、【総合医療センター】において、研究責任者である竹下 享典が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

保険診療で実施した際の検査データおよび診療記録等を用います。

### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部 竹下 享典（研究責任者）
- ・ 川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科 片岡浩巳

### 4. 試料・情報の管理責任者

< 提供元機関 > 【埼玉医科大学総合医療センター】 病院長 別宮 好文

< 提供先機関 > 【川崎医療福祉大学】 医療技術学部 臨床検査学科 学科長 通山 薫

### 5. 試料・情報の提供方法等について

< 情報 > 情報の内容に記載している情報を、個人が特定できないように加工した上で、インターネットを経由して独自に管理するデータベースに登録します。

#### お問い合わせについて

ご自身の検査結果やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。また、当院、中央採血室においても対応いたします。お声がけください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部 担当；大野 優子

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3498（直通）（対応時間；月～金 8：30～17：30）

○研究課題名：*多項目自動血球計数装置と有形成分自動分析装置から得られる情報と感染症病態の比較検討*

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部 竹下 享典